

- Q1 押入れの襖は閉めた状態で使用しても問題ないのでしょうか？  
 一般住宅の押入れの襖と襖の間には6～10mm程の隙間が設けられています。その程度の隙間があれば襖を閉めた状態でも換気はしますが、それ以下やより効果を求める場合、襖の両端を約10mm程開けて使用して下さい。
- Q2 ハイブリットコントローラに接続時はA・B出力のどちらに接続するのでしょうか？  
 押入れ内は排気と攪拌のハイブリット運転ではない為、毎日一定時間運転を行うB出力側へ接続して下さい。
- Q3 メンテナンスは必要ですか？  
 使用環境や条件にもよりますが、フィルターの清掃を約3ヵ月～半年毎に行う事をおすすめします。
- Q4 1台での適応面積は？  
 一般住宅の約0.5坪タイプ(幅1800×高1800×奥行900mm)の押入れまでが1台となります。
- Q5 動作時の騒音はどの程度？  
 ファン吸込口より45度1m位置で36(50Hz)/41(60Hz)dB(A)となっています。
- Q6 床下から湿気・匂いや虫が入ってきませんか？  
 高気密型逆止弁及びメッシュフィルターを採用し、防止対策を講じています。
- Q7 取付時の床下最低必要高さは？  
 逆止弁の高さが約200mmありますので、押入れ底板から床下までの高さが220mm以上必要です。
- Q8 運転時間は？  
 1日の中で比較的空気が乾燥している昼間の時間帯10:00～15:00の5時間運転を目安として下さい。  
 ※夜間の運転は騒音等で問題になる場合も考えられます。
- Q9 1台時の1ヶ月あたりの電気代は？  
 1日5時間運転時で1ヶ月、約23円となります。※1kwh:31円で算出  
 (計算:4.7W×5時間×31日÷1000×31=22.6円)
- Q10 吸込みグリルの「高所取付用」の刻印があるのはなぜ？  
 採用していますファンは室内の壁や天井にも使用のできるタイプを併用しています。そのような取付時には表示が必要な為、刻印がされています。
- Q11 クローゼットの扉を閉めても換気は可能？  
 一般的なクローゼットの外折れタイプの扉には上部及び下部に約10mmの隙間が設けられています。その様な扉タイプであれば換気ができますので取付け可能です。  
 ※扉にアンダーカット等の換気ができる隙間が設けられていれば問題ありません。

Q12 ファンが停止状態時に逆止弁が動いたりするのでしょうか？

外風等で室内の気圧が高い状態になった場合、室内の空気の逃げ道として押入換気扇から排気される場合があります。そのような場合、逆止弁が開閉します。(逆流はありません)  
 ※台所の換気扇のダンパーが室内加圧状態に自然開閉する事と同じ現象です。

Q13 取付後の注意点などがありますか？

押入れ内に物が隙間なく収納されている場合、全体の換気が十分にできない場合もあります。スノコを底面だけでなく、側面に追加や収納物の間に隙間を設けるなどして全体に風が流れるようにするとより効果的です。  
 ※必ず付属部品のスペーサーをスノコに張り、ファン上部にスノコを設置し使用してください。

Q14 基礎断熱工法等の床下に換気口がない場合は？

基礎断熱工法等の床下に換気口がなく、また気密性が高い場合、排気がスムーズに行われず、効果が望めない場合もあります。